

## 来月の消費予報

**消費意欲指数は、コロナ禍以前の12月らしい高まりを取り戻す。  
幅広いカテゴリーで消費意向が旺盛に**

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。※11月4-8日に調査(詳細はP5)  
2021年12月の消費意欲指数は56.1点。前月比+8.2pt、前年比+1.2ptと、ともに増加しました。

### 12月の消費意欲指数



【前月比】

【前年比】

+8.2 ポイント

+1.2 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(12月)の消費意欲は何点くらいですか？」と質問。

### カテゴリー別 消費意向

【前月比】

【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(12月)、特に買いたいモノ/利用したいサービスがありますか？」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ/利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

### 12月のポイント

#### Point1：コロナ禍の影響はやわらぎ、12月らしい消費意欲で今年の最高値に

クリスマスや年末年始を控える12月は、1年で最も消費意欲指数が高まる月です。今年は前月から+8.2ptと大きく増加し、今年初の50点台で年間の最高値となりました。前年比も+1.2ptと増えており、コロナ禍以前の高い水準が戻ってきています。  
消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、消費にポジティブな回答(12月639件)は、前月比(21年11月355件)・前年比(20年12月553件)ともに増加、ネガティブな回答(12月661件)は、前月比(21年11月881件)・前年比(20年12月775件)ともに減少しています。具体的にみると、消費にポジティブな回答では「クリスマスや年末年始など季節的な出費(20年12月299件/21年11月80件→12月344件)」や「ボーナスなど金銭的に余裕がある(20年12月70件/21年11月21件→12月89件)」「自粛の反動や自分へのご褒美(20年12月25件/21年11月16件→12月39件)」が前月・前年と比べて増えています。  
一方、コロナ禍に関する消費については、ポジティブな回答・ネガティブな回答ともに前月から大きく減っており(ポジティブ：11月90件→12月49件/ネガティブ：11月118件→12月60件)、消費に対するコロナ禍の影響は薄れつつあるようで、例年の12月らしい意欲の高まりが期待できそうです。

#### Point2：カテゴリー別消費意向は、多くのカテゴリーで前月比・前年比大幅増

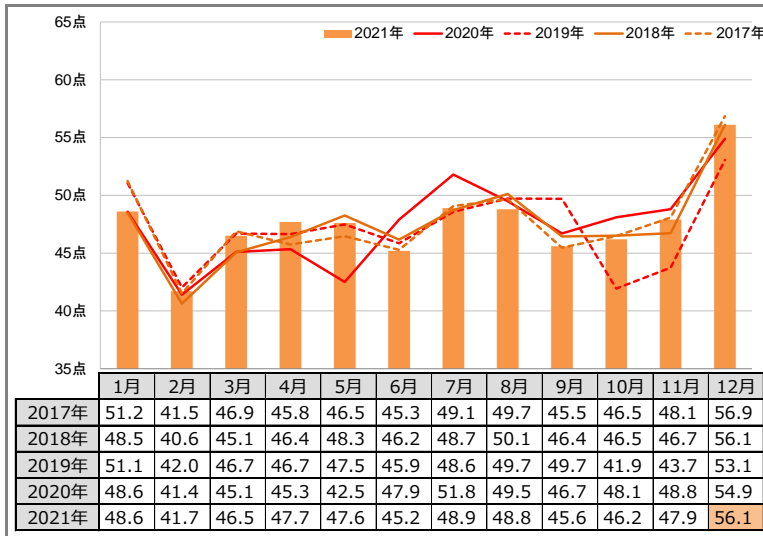
「特に買いたいモノ/利用したいカテゴリーがある」人は42.1%で、前月比+15.2pt、前年比+3.5ptと、ともに大きく増えています。カテゴリー別の消費意向では、前月比で、「食品」「飲料」「ファッション」「外食」が100件以上増加したのをはじめとして、16カテゴリー中12カテゴリーで20件以上増加しています。また、前年比でも「食品」「飲料」「ファッション」「外食」「旅行」など、16カテゴリー中10カテゴリーで20件以上増加しており、消費意欲指数の高まりと同様に、多くのカテゴリーで消費意向が大きく高まっているようです。

消費意欲指数

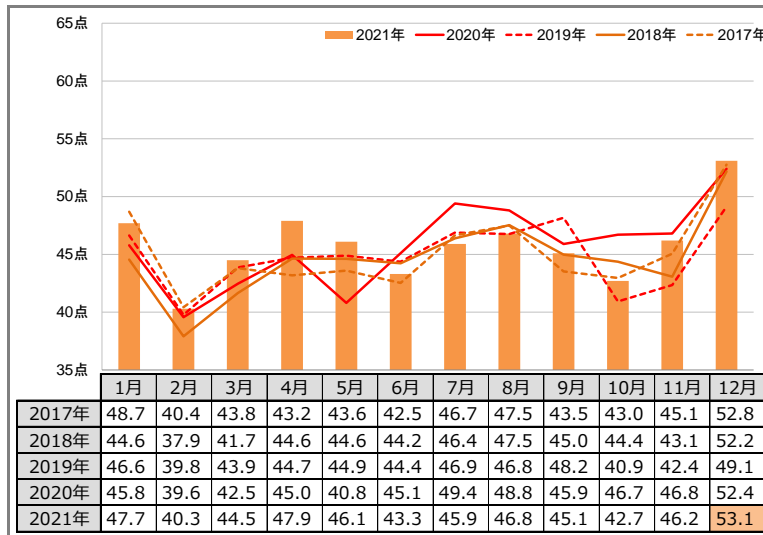
■ 時系列グラフ

Q.消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(12月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

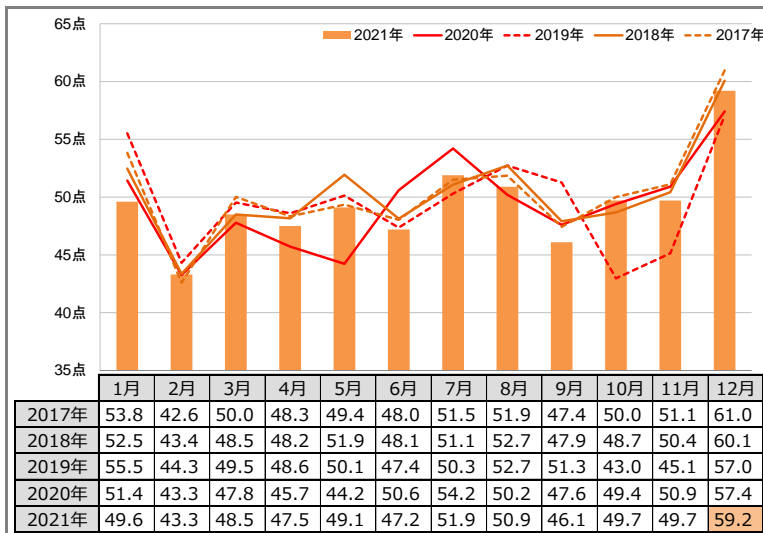
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数

■ 性別/年代別比較

	(点)						21年12月比較	
	21年7月	21年8月	21年9月	21年10月	21年11月	21年12月	前月比	前年比
全体	48.9	48.8	45.6	46.2	47.9	56.1	8.2	1.2
男性	45.9	46.8	45.1	42.7	46.2	53.1	6.9	0.7
女性	51.9	50.9	46.1	49.7	49.7	59.2	9.5	1.8
20代	52.1	51.9	47.9	49.8	50.0	59.0	9.0	2.4
30代	50.6	51.1	44.2	46.5	48.8	58.2	9.4	2.5
40代	47.9	47.3	45.1	43.9	46.5	56.5	9.9	-0.6
50代	45.9	47.2	44.9	44.6	48.2	53.1	4.9	1.5
60代	49.3	47.8	46.4	47.5	46.9	54.7	7.8	1.1

■ +3pt以上の増加  
■ -3pt以上の減少

■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q.(消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【季節的な消費意欲】>

- ・クリスマス会の費用とか、大晦日の日に食べ物がたくさん買うからです(80点・男性23歳・愛知県)
- ・コロナが落ち着いてきたので我慢していた欲求を解消するのに、年末ということも含めタイミングが良い(70点・男性36歳・東京都)
- ・子供の誕生日とクリスマスがある。去年は出掛けられなかったので今年は外食をしたい(100点・男性45歳・東京都)
- ・12月は、年末年始やクリスマスに向けての出費も多くなるので(90点・男性55歳・大阪府)
- ・忘年会シーズンだから(90点・男性62歳・大阪府)
- ・クリスマス、年末、冬で欲しいものがたくさんありそうだし、年末セールで安いと思って欲しくなってしまうので(100点・女性22歳・大阪府)
- ・年末年始の準備や帰省する予定もあるので買い物をする機会も増えそうだから(80点・女性32歳・愛知県)
- ・12月は何かとイベントがある。クリスマスや忘年会、正月準備とかお歳暮とかもある。人との関わりがあると、何かと手土産やらプレゼントを買う機会も多い(70点・女性48歳・大阪府)
- ・1年間で我慢していたことや物、また、新年にむけての必要な物を購入したいと思うから(70点・女性50歳・東京都)
- ・年末で買い物が増えるし、孫のクリスマスプレゼント、忘年会、お歳暮など色々なイベントがあるから(100点・女性64歳・愛知県)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【金銭的に余裕がある】>

- ・ボーナスシーズン(100点・男性27歳・大阪府)
- ・ボーナス時期で普段より金銭の余裕があるし、バーゲン時期でもある。自粛モードが解禁されつつあるので、反動で買い物をしたい欲求が強い(90点・男性36歳・埼玉県)
- ・ボーナスがでるから。コロナで収入が減り買い物をしていなかったから(100点・男性41歳・愛知県)
- ・自身の誕生日、結婚記念日、クリスマスにボーナスが入るこの月は楽しみしかないね(100点・男性56歳・愛知県)
- ・物価上昇の懸念がある中、所得は若干向上すると見込まれるため(65点・男性63歳・奈良県)
- ・年末で交際費がかさみそう。ボーナス月だからご褒美を買ってしまいそう(80点・女性29歳・大阪府)
- ・行きたいライブがある。ボーナスが支給されて余裕がある(80点・女性30歳・愛知県)
- ・ボーナスがあることを踏まえて今まで買い控えていた家電を購入したいと思っているから(100点・女性43歳・千葉県)
- ・①旅行を予定している ②自分へのクリスマスプレゼント ③ボーナスを使ってお買い物 など(100点・女性58歳・兵庫県)
- ・ボーナスが出るので(100点・女性63歳・神奈川県)

( )内点数:消費意欲指数

(参考) 新型コロナウイルス周りの主な動き ※前回調査(10月1日～4日)後より今回調査(11月1日～8日)まで

- 10月7日 東京都、医療体制の警戒レベルと感染状況の警戒レベルを1段階引き下げ
- 10月11日 新規感染者数は全国285人。300人台を下回る。東京は49人
- 10月18日 新規感染者数は全国178人。東京は29人、大阪29人、愛知10人
- 10月25日 1都3県と大阪の5都道府県で、飲食店への酒類提供と営業の時短要請を緩和
- 10月28日 ワクチン3回目接種、厚労省は12歳以上全員対象とする方針を発表
- 11月1日 沖縄県で続けられていた飲食店への営業時短要請を解除  
新規感染者数は全国75人。100人以下は昨年6月以来で、東京は9人、大阪7人  
27都道府県で続いていた、大規模イベントの1万人の人数上限制限を撤廃  
東京都、LINEを使った接種証明サービスを開始

## 補足資料③

### 特に買いたいモノ・サービス

#### ■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q.あなたが来月(12月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2021年12月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	42.1	15.2	3.5
男性	36.6	10.8	2.3
女性	47.6	19.5	4.6

#### ■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q.特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

#### 【全体】(631人)

順位	カテゴリー	12月 (人数)	前月比	前年比
1	食品	358	+193	+61
2	ファッション	325	+113	+43
3	外食	309	+132	+43
4	旅行	240	+72	+45
5	飲料	227	+103	+58
6	理美容	169	+70	+42
7	化粧品	165	+60	+37
8	日用品	158	+49	+37
9	書籍・エンタメ	145	+12	+11
10	レジャー	137	+32	+14
11	家電・AV	130	+35	+18
12	装飾品	109	+44	+27
13	インテリア用品	108	+35	+25
14	パソコン・タブレット・周辺機器	80	+12	+16
15	スマートフォン・携帯電話	70	+12	+4
16	車・バイク	51	+15	+11


#### 参考:男性(277人)


順位	カテゴリー	12月 (人数)	前月比	前年比
1	食品	134	+67	+36
2	ファッション	124	+43	+26
3	旅行	122	+24	+30
4	外食	120	+41	+22
5	飲料	99	+39	+28
6	家電・AV	74	+25	+12
7	レジャー	70	+20	+13
8	書籍・エンタメ	67	+1	-2
9	パソコン・タブレット・周辺機器	66	+20	+14
10	装飾品	46	+17	+13
11	スマートフォン・携帯電話	45	+9	-2
12	日用品	44	±0	+5
13	インテリア用品	42	+17	+10
14	車・バイク	41	+12	+9
15	理美容	35	+10	+11
16	化粧品	21	+8	+7

#### 参考:女性(354人)

順位	カテゴリー	12月 (人数)	前月比	前年比
1	食品	224	+126	+25
2	ファッション	201	+70	+17
3	外食	189	+91	+21
4	化粧品	144	+52	+30
5	理美容	134	+60	+31
6	飲料	128	+64	+30
7	旅行	118	+48	+15
8	日用品	114	+49	+32
9	書籍・エンタメ	78	+11	+13
10	レジャー	67	+12	+1
11	インテリア用品	66	+18	+15
12	装飾品	63	+27	+14
13	家電・AV	56	+10	+6
14	スマートフォン・携帯電話	25	+3	+6
15	パソコン・タブレット・周辺機器	14	-8	+2
16	車・バイク	10	+3	+2

<全体にのみ下記基準で色付け>

:前月比/前年比で20人以上増加

:前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

## 調査概要

### ■ 質問項目(質問文)

#### [消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(12月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)  
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

#### [特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(12月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)  
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

<b>調査概要</b>	生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。					
<b>調査地域</b>	①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏					
<b>調査対象者</b>	20～69歳の男女					
<b>対象者割付</b>	調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付					
<b>サンプル数</b>	合計1,500人					
	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	122	143	187	169	136	757
女性	118	139	183	164	139	743
合計	240	282	370	333	275	1,500
<b>調査方法</b>	インターネット調査					
<b>調査時期</b>	2021年11月4日(木)～8日(月)(2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)					
<b>調査機関</b>	株式会社 H.M.マーケティングリサーチ					

<備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

・博報堂生活総合研究所は、11/19付で「2021年11月 新型コロナウイルスに関する生活者調査」を発表いたしました。

<https://www.hakuhodo.co.jp/uploads/2021/11/20211119.pdf>

こちらは、毎月第3～4週頃に発表する予定です。併せてご利用下さい。

**問い合わせ先** 博報堂生活総合研究所(近藤・内濱) 03-6441-6450 seikatsusoken.info@hakuhodo.co.jp  
株式会社博報堂 広報室(寺村) 03-6441-6161 koho.mail@hakuhodo.co.jp

**データ公開** 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2021-12/>)からダウンロードしていただけます。